



一中おれら



【校是】
覇気

今年度のキーワード：「知行合一（ちこうごういつ）」

令和7年12月1日 NO.12 能代第一中学校 文責：校長

全国学力・学習状況調査結果について

去る4月17日（木）に実施された全国学力・学習状況調査での本校3年生の状況をお知らせします。

国語の平均正答率は「全国<秋田県<本校」、数学の平均正答率も「全国<秋田県<本校」で、良好な状況でした。

また、理科についてはIRTというテスト理論が採用され、IRTスコアは「全国<秋田県<本校」で、とても良好な状況でした。

生活や学習習慣等の調査については、全国や秋田県と比較して、概ね良好な状況でした。一部を紹介すると、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか？」は100%、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか？」は91.9%の生徒が肯定的な回答をしていました。

掲載がこの時期になってしまい、申し訳ありませんでした。

【IRTの説明】

◇IRT (Item Response Theory)とは、国際的な学力調査(PISA、TIMSSなど)や英語資格・検定試験(TOEIC、TOEFLなど)で採用されているテスト理論。この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じ尺度で比較できる。

◇IRTスコアとは、IRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すもの。

◇IRTバンドとは、IRTスコアを1～5の5段階に区切ったもの。3を基準のバンドとして、5が最も高いバンド。

※R8には中学校英語、R9には国語、算数・数学に導入予定。

ふるさと能代を支える人たち

～ 私たちは、ふるさと能代とどう関わっていくのか～

11月13日（木）にふるさとを創る会を行いました。

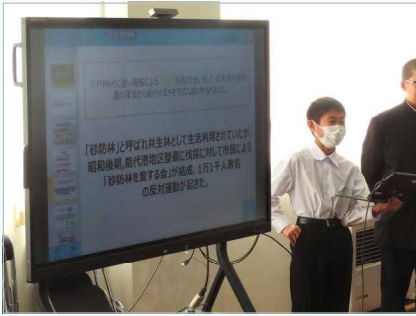
学校報NO.11で紹介した各学年の郷土探究学習を基に、各学年の発表をビデオで紹介し、学習の成果を報告しました。

その後、「あなたの心に残る『ふるさと能代を支える人たち』とは？」、「能代一中で継続して取り組んでいる能代を支える活動とは？」のそれぞれについて、各自で考え、学習シートにまとめました。それを基に、縦割り班に分かれての意見交流を行い、更に全体で意見交流を図りました。

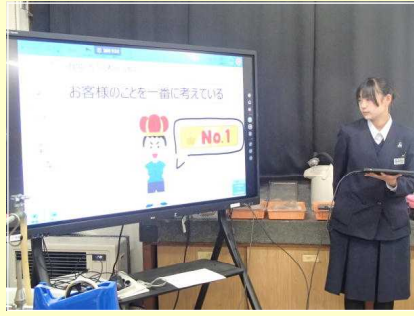
改めて、ふるさと能代、ふるさと能代を支える人たちについて、時間をかけて考えるよい機会となりました。



【11/5 1年生総合発表会】



【11/5 2年生総合発表会】



【11/5 3年生総合発表会】



【11/17 未来を創る能代っ子ふるさと会議（2年生参加）】

市内小6と中2の児童生徒が参加して開催され、本校代表生徒は来賓受付とステージ係の役割を担いました。能代第二中と能代東中の提案発表にしっかりと耳を傾け、ふるさとについて考えました。



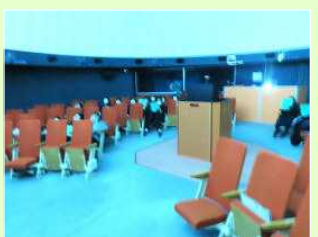
【11/20 2年生救急救命講習】

「救命処置に必要な知識と技術を学び、緊急時に適切な初期対応ができるようにする。」をねらいとし、能代消防署員5名を講師に、実践を伴った講習を行いました。



【11/20 3年生プラネタリウム学習】

子ども館に出かけ、プラネタリウムを用いた天体関連の授業を行いました。



【11/28 学校保健研修会】

PTA環境部の事業として行った「おなか元気教室」。ヤクルトの方から腸に関する大事なお話をいただきました。

